

建築鉄骨工事の新たな課題への取り組み
- 鉄骨工事運営委員会調査研究報告会 -

鉄骨工事標準仕様書、鉄骨工事技術指針等の改定後、建築鉄骨に関する最近の技術開発や動向を鑑み、各小委員会では新たらしい課題に対しての調査研究に取り組んできた。ここにこれまでの調査研究成果をまとめ、学会員等に公開するとともに、それらに対する活発な意見交換を行って、今後の活動に反映させていくことを目的とする。

主 催：材料施工委員会 鉄骨工事（JASS6）運営委員会

日 時：5月12日（水）13：00～17：00

会 場：建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）

【プログラム（予定）】

1. 主旨説明・小委員会の活動概要（岡田運営委員会主査）
2. 材料・鉄骨製作
 - 2.1 高力ボルト摩擦面の薬剤処理（五十嵐委員、鉄骨製作小委員会）
 - 2.2 CFTの標準的なディテール（犬伏委員、鉄骨製作小委員会）
 - 2.3 新JIS鋼材の調査結果（嶋委員、鉄骨製作小委員会）
 - 2.4 溶接ワイヤー規格JIS Z 3312改定に向けた検討と結果の紹介（松下委員、溶接施工小委員会）
 - 2.5 溶融亜鉛めっき割れの発生と対策（中込委員、溶接施工小委員会）
3. 建方・施工
 - 3.1 免震・制振材の取り付け方法（後藤委員、鉄骨製作小委員会）
 - 3.2 高力ボルト接合の過大孔の必要性の検討（西尾委員、鉄骨製作小委員会）
 - 3.3 最新のデータに基づく建方時の風荷重（犬伏委員、鉄骨製作小委員会）
 - 3.4 寸法精度に関する新しい項目とその測定法・精度（加賀美委員、鉄骨精度小委員会）
4. 溶接部の検査
 - 4.1 市場鋼板の音響異方性に関する調査結果（笠原委員、非破壊検査小委員会）
 - 4.2 梁フランジ端部探傷検査における課題（田中委員、非破壊検査小委員会）
5. まとめ

定 員：100名

参加費：（資料代含む）

会員 3,000円、会員外 4,000円、登録メンバー 3,500円、学生 2,000円

申込方法：E-mailで「催し物名称、氏名、所属、連絡先（住所、メールアドレス、電話・FAX番号）を明記のうえ、下記宛にお申し込みください。

申込先：事務局研究事業グループ 浜田 E-mail:hamada@aij.or.jp

TEL 03-3456-2057 FAX 03-3456-2058